

広報

木もれ陽



第13号

発行：令和6年1月

【木もれ陽の由来】

利用する方々をやさしく照らし包み込む陽（ひかり）



社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団

由利本荘地域生活支援センター

〒015-0855 秋田県由利本荘市二番堰25-1

TEL.0184-25-7077 FAX.0184-25-7102 mail:yuricenter@fukinoto.or.jp

年頭のご挨拶



由利本荘地域生活支援センター

所長 羽川 毅 郎

旧年中は温かいご支援をいただきありがとうございました。

思い起こせば七月の大規模な水害をはじめ、クマによる多大な食害及び人的被害、新型コロナウイルス感染症に加え例年になく早い時期からのインフルエンザ感染症の流行など、昨年は秋田県内においてもこれまでに経験したことのないような災害や感染症等に翻弄された一年でした。「いつ、どこで、何が起ころうもおかしくない」という言葉がもはや他人事ではないことを痛感させられつつも、だからこそ普段からの様々な「備え」によって、私たちの大切な日々の暮らしを守っていかねばならない、との思いを一層強くした一年でもあったと思います。

今年の四月から、障害福祉サービス事業所においても「BCP(事業継続計画)」の作成が義務化されます。これは、大規模な自然災害や感染症等の発生時において、適切な対応を行い、その後も利用者の皆様に必要なサービスを継続的に提供できる体制を整備するためのものです。これまでの災害・感染症対策に加え、より高い実効性を持った計画を準備しておくことは、まさに「備え」に対する時代の要請に沿うものにとらえており、現在急ピッチで準備を進めているところです。

本年も、利用者の皆様がより安全に、安心してサービスをご利用いただけるよう、職員一同誠心誠意取り組んでまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和六年一月一日

このたびの能登半島地震で被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈りいたします。

… 事業所内研修を行いました …

● 公用車運転研修

11月に3回に分けて、公用車を運転する際の路上走行のポイントや事故防止対策について学ぶため、研修を行いました。講師は当事業所の運転手で、元バス運転手である職員です。参加者は業務で大きな車を運転する機会のある職員。安全運転の原則を学んだ後、実際に公用車に乗り込み、急アクセル、急ブレーキ、急カーブを体験しました。シートベルトをしていても衝撃を感じ、自分の運転を顧みるよい機会となりました。



● メンタルヘルス研修 (笑いヨガの体験)

職員のメンタルヘルス不調の未然防止と早期発見、対処を目的に、秋田県南部老人福祉総合エリアから講師をお招きし、笑いヨガの体験研修を実施しました。今回はセンターの生活介護の利用者さんにも参加して頂き、一緒に体を動かしながら「笑い」の大切さを学びました。初めは硬さが見られた皆さんでしたが、徐々に緊張がほぐれ、笑いに満ちた1時間の研修後にはスッキリとした表情でそれぞれの業務や活動に戻られていました。

事業だより①

児童発達支援事業・ 放課後等デイサービス事業 「のびのび」

調理体験では、みんなで団子やスイートポテト、ホットケーキ、たこ焼きなどを作って食べました。



ハロウィン行事では、好きな衣装で仮装をしてお菓子をもらいに いざ! 出陣!!
「トリックオアトリート!」と元気な声が響き渡りました。



運動遊びでは、巧技台やバランスボール、トランポリン、
ボール遊びなどさまざまな運動をして楽しみながら体を動かしています。



事業だより②

放課後等デイサービス事業 「ぐんぐん」

みんな大好き！
運動や
外遊び



僕たちの
作品
素敵でしょ♪

調理体験
ホットプレートを使
って上手に
焼きました☆



ドライブ
外出で
TDK歴史
みらい館へ



事業だより③

生活介護事業

生活介護事業では、水辺プラザでの花見や、こいのぼり寿司を作る調理体験、運動レクリエーション、枝豆や落花生の収穫、外出、外食、クリスマス会など様々な行事を皆さんで楽しみました。



相談支援事業所・基幹センター

11月、由利本荘市障がい者支援協議会の活動の一環で、障がい福祉サービス事業所の取り組み等の周知と、障がいのある方の工賃アップや社会参加を目的とした就労継続支援事業所販売会をカターレで開催しました。

初めての開催でしたが、お客さんも多く来店いただき、野菜やパン、手作りの手工芸品などを紹介しながら対面で販売し、生き生きと活動する姿が多く見られました。参加した方々からは、販売を通して他事業所と交流でき良かった、利用者の方と共に販売出来て良い機会になった等の声が聞かれました。



就業・生活支援センター Eサポート

11月中旬に、地元の魅力再発見ツアーを開催しました♪近場にも美味しいものや楽しいものが沢山ある!ということで、石沢そばを堪能したり、映画で脚光を浴びた森子大物忌神社や西滝沢水辺プラザ、鳥海山木のおもちゃ館にも立ち寄りしました。

由利高原鉄道の車窓から自然豊かな景色を眺め、充実した1日となりました。



2023.11.11

第13号の題字『木もれ陽』について



放課後等デイサービス のびのび の

鎌田 琉花さんに

書いていただきました。

快く引き受けて下さり、丁寧に書き上げてくれました。



渡辺誠喜さん 秋田県手をつなぐ育成会 会長賞 受賞

心いきいき芸術文化祭で、渡辺誠喜さんが『秋田県手をつなぐ育成会会長賞』を頂きました。おめでとうございます！

由利本荘市をテーマに「天鷲城」「八朔祭り」「鳥海山」「本荘ハムフライ」「由利高原鉄道」「由利牛」「子吉川カヌー競技」「御殿まり」を色鉛筆を使い、絶妙な濃淡や重ね塗りで色彩を付けた作品です。



作品名..
わがまち由利本荘

緊張した面持ちでしたが表彰式にも参加してきました。モチベーションにつながり、早くも来年の出版に向けて作品作りに取り掛かっています。



秋田県心身障害者コロニー ふれあい文化祭

今年は、高橋順子さんと佐藤孝造さんが『努力賞』を受賞しました。おめでとうございます☆



各事業所の連絡先

◎由利本荘地域生活支援センター 由利本荘市二番堰25番地1
『生活介護事業』『児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業のびのび』『相談支援事業』
『由利本荘市障がい者基幹相談支援センター』
『由利本荘・にかほ圏域障がい者就業・生活支援センター (E-Support)』

◎放課後等デイサービス事業ぐんぐん 由利本荘市花畑町2丁目28番地

TEL.0184-25-7077 FAX.0184-25-7102
TEL.0184-74-7160 FAX.0184-44-8579
TEL.0184-74-3614 FAX.0184-44-8579
TEL.0184-44-8578 FAX.0184-44-8579

TEL.0184-74-8020 FAX.0184-74-8030